

CHIT 6 SE

2011 JUNE

■ 広報ちとせ No. 975

- ⑧ 市役所いんふおめ
防災の森が7月1日(金)
オープン
- ⑭ 声のラン
職員の窓口対応を改善して
ください
- ⑯ タウンガイド
お知らせ、講習・説明会など

おすすめ商品
Japan!!



ここはどうでしょうか..oo

千歳のおすすめ
観光コースはどこ?

② 特集 ~新しい観光振興計画~

空が結ぶまち千歳

水が繋ぐまち千歳

Proud!
東日本大震災の復興を支援しよう
Japan

「Proud! Japan(プラウド! ジャパン)」は、全国自治体の広報紙から被災地へ向けて復興支援を呼びかける運動です。

空が 結ぶまち千歳

ぐまち千歳

振興計画ができました



北海道の空の玄関として、一年を通してたくさんのお客を迎える新千歳空港と、支笏湖に代表される豊かな自然やサケの遡上する清流千歳川、水族館「サケのふるさと館」、市の東部に広がる観光農園など。

千歳には、たくさんのお客が訪れます。海外からの観光客の増加や情報通信技術の発達など、観光を取り巻く環境は、10年前と比べて大きく変化しています。

市は、これからの環境の変化や動きを予測し、地域が一体となって観光による経済の活性化に取り組むための指針として、新たに「千歳市観光振興計画」をつくりました。

今月の特集は、計画の概要をお知らせします。

千歳の観光資源

千歳の観光地は、支笏湖地区・市街地区・農村地区の3つにわかれ、それぞれに魅力ある観光資源があります。

支笏湖地区の観光資源

国立公園・支笏湖を中心とした、自然景観と温泉に恵まれたエリアです。支笏湖では、「紅葉まつり」や「氷濤まつり」など、季節ごとの行事を開催しています。

市街地区の観光資源

新千歳空港や道の駅、見学のできる工場など、さまざまな観光資

るさと館) います。料金などの詳細は千歳観光連盟(☎(24)8818)へ

水が つな 繋

新しい観光

源が点在するエリアです。

…農村地区の観光資源…

数多くの農場が点在し、パレットの丘に代表される農村の景観を楽しめるエリアです。観光農園では、収穫体験や地元の食材を楽しむことができます。

観光客は年間500万人

千歳には、年間で約500万人の方が観光に訪れます。

このうち、道内からの観光客の割合は76%です。また、日帰りで訪

れる方の割合は96%を占めています。全体では日帰りで訪れる方が多いものの、海外からの観光で、市内に宿泊する方は増えています。

平成22年度の外国人宿泊客は延



美笛の滝



見学のできる工場



パレットの丘



支笏湖



インディアン水車



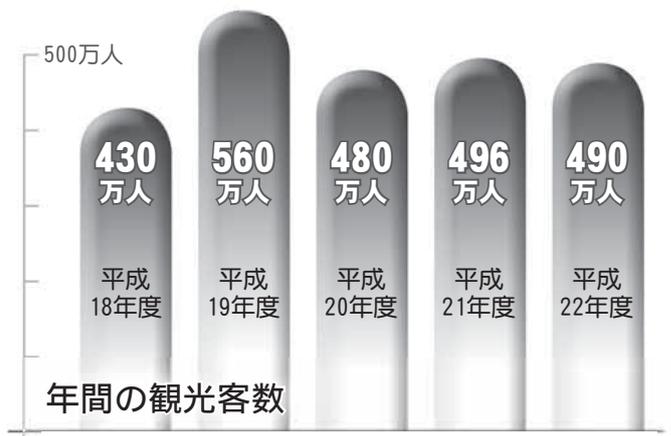
新千歳空港



千歳川沿いの遊歩道 (川の対岸はサケのふ ※観光連盟では自転車の貸し出しを行って

べ年間約4万8千人で、5年前の2倍以上に増えています。観光施設を訪れた方を対象に行ったアンケート調査の結果では、道内の方は、自宅から市内の観光施設を訪れて自宅に戻る「直行直帰型」の方が多く、道外の方は、空港から市内の観光施設を訪れて市外に向かう（またはその逆）方が多くなっています。

このことから、千歳の観光の特徴は、道内から日帰りで訪れる方が中心で、2つ以上の観光施設を訪れる方が少なく、「観光施設間の回遊性」が不足していることが課題といえます。



観光振興を進めるポイント

- 市は、観光振興を進めるために、
- ①観光で訪れる方の回遊性を高め、長い時間滞在していただくこと、
- ②繰り返し訪れていただくこと、
- ③海外からさらにたくさんの方の観光客を迎え市内に宿泊していただくことを目指します。

観光振興の好循環をつくる

観光で訪れた方が、たくさんの方の施設などをまわり、市内に長時間滞在し、宿泊することで、観光にかかわる民間事業者などの収入が増えます。

また、収入が増えることで設備やサービスへの新たな投資を行うことが期待され、雇用の拡大にもつながります。

さらに、千歳の観光の魅力が高

まることで、観光で訪れる方が増え、観光振興がより進むといった、好循環が生まれます。

10年間の観光振興計画

新しい計画は、平成23年度からの10年間を取組期間として、課題や目指すべき方向を、観光事業者などと共有し、観光振興を進めるためにつくったものです。

市民や事業者の声を反映した計画です

実効性の高い計画とするため、計画づくりでは、観光事業者や関係団体、市民などで構成する懇話会を開き、活発な意見交換を行いました。

また、観光の状況を知るため観光客や宿泊事業者へのアンケート調査などを行いました。



懇話会の意見書を市長に渡す会長の内田純一氏

北海道の空の玄関である新千歳空港は、千歳と世界各地を空路で結んでいます。手つかずの自然が残されている支笏湖の澄んだ空気が農村地区の青い空。無限の広がりをもつ千歳の可能性を表しています。

空が結ぶまち千歳

水が繋ぐまち千歳

豊富な自然（水・緑・温泉）と

交通アクセスを生かした観光地づくり

支笏湖から市街地の中心部を流れ、農村地区の一部を潤している清流千歳川は、支笏湖・市街地・農村の3つの観光地区をつなぐ象徴的な存在です。この清らかな流れとともに千歳の観光を発展させようという思いを表しています。



計画の体系（基本目標と4本の柱）

基本目標

回遊性の向上と滞在時間の延長

計画の基本理念は、千歳の観光の将来性や方向性を示すほか、観光の印象を訪れる方や旅行会社などに伝えるメッセージとなるものです。豊かな自然と充実した交通網を生かした観光地づくりを進めることにより、空路で結ばれる国内や海外の各地から、たくさんの方が



施策の柱 1 支笏湖地区の自然を生かした魅力づくりと情報発信

水清まつり



そのほか、支笏湖の温泉を安定的に確保するための新たな源泉の開発、大切な資源であるヒメマス(チップ)ふ化場の整備などに取り組めます。



また、最近では少人数での旅行が増え、目的も多様化しています。その要求に応えるため、地域の魅力を取り入れた、地元発の旅行商品づくりと、そのPR活動を行う担い手を育成します。あわせて、観光客にわかりやすく説明ができるガイドの育成や外国語の案内表示など、海外から訪れる方が楽しめる案内体制づくりを進めます。

支 支笏湖と周辺に広がる手つかずの自然は大切な観光資源です。国立公園として保護されてきた自然景観や温泉などが空港から比較的近くにあるなど、恵まれた条件を生かし、この地域ならではの多彩な体験メニューづくりと商品化に取り組めます。



施策の柱 2 観光資源の発掘と有効活用

見る、食べる、体験する。
たくさんの観光施設を周遊してほしい。

おおた やすひろ
太田 康裕 さん

市内でゴルフ場の支配人を務める太田さん。千歳の観光や宿泊、商業施設、バス事業者などが自由に意見交換することを目的に集まる「千歳の観光を考える会」が毎月開かれていて、太田さんもこの会に参加しています。

夏と比較して冬は観光客が減ります。考える会で出た「冬にもたくさんの方に来ていただき、少しでも長く千歳に滞在してもらいたい」という声をきっかけに、2年前の冬、市内の5施設と空港、千歳駅を1時間程度で結ぶ無料の周遊バスを運行しました。

「冬道の運転に慣れない道外や海外の方に好評でした」と太田さん。2年目となった昨年度の利用者は、1年目の2倍以上に増えたそうです。

バスが周遊することで、市内にたくさんの施設があることを知ってもらえることも利点です。「ひとつの大きな目的があって訪れる方も、『見る・食べる・体験する』など、観光の目的はひとつではありません。千歳は空港の近くにさまざまな観光の目的を満たすことのできる施設がたくさんあって便利なまちです。この魅力を知ってもらうことで、再び訪れていただくことにもつながります」と話します。



「観光のまちとして賑わいをつくるためには、違った特徴を持つそれぞれの事業者が協力することが大切です。これからもさまざまな取り組みを続けていきます」と力強く語ってくれました。

市 街地地区・農村地区では、新たな観光資源の発掘を進めます。また、すでに知られている施設については、さらなる魅力の向上に取り組めます。

まちの象徴となっている千歳川は、その親水性を高め、市民や観光客が楽しめる空間づくりを目指します。道の駅は、特産品の販売や案内の強化などにより魅力を向上させます。

また、ヒメマス(チップ)やハスカップなど、千歳ならではの食材を活用した新たなメニューの開発とPRに取り組めます。

そのほか、市内3つの観光地区それぞれの魅力をつなげた観光コースを設定し、地元発の旅行商品を企画開発する組織づくり、観光資源の情報をもとめたデータベースづくりを進めます。



ハスカップの実



施策の柱 4 魅力を効果的に伝える
情報発信の継続的な実施

観 光地としての魅力を広く伝えるため、PR用の動画を集めたDVDや雑誌・新聞社などに提供する写真を集めたフォトライブラリーの整備などに取り組みます。

また、国内外で開催される観光物産展・商談会の情報を収集し、参加希望の民間事業者を募集することなどにより、観光地としての千歳の魅力を伝える取り組みを進めます。

観光は裾野の広い産業です。新しい計画を実現するためには、旅行会社や宿泊施設、観光施設、飲食店、旅行雑誌社、交通機関など、関連するたくさんの方々の事業者と行政の連携が欠かせません。

また、観光のまちとしての魅力を高めるには、市民の皆さんが観光客を温かく迎え入れるおもてなしの意識を持つことが大切です。地域が一体となり観光のまちづくりを進めるため、皆さんのご協力をお願いします。



【お問い合わせは】
観光振興課 企画振興係
☎(24) 0377

※計画は、市のホームページ「ちとせの観光」
「観光トピックス」で紹介しています。

「支笏湖体験物語」が、
足を運んでもらう
きっかけに。

瀬戸 静恵 さん(写真右上)
長谷川 康二 さん(写真左下)



「支笏湖を訪れた方に豊かな自然の魅力に触れてもらいたい」と話すのは、支笏湖の宿泊施設でお客様を迎える長谷川さん。支笏湖温泉旅館組合とビジターセンターが協力して進める「支笏湖体験物語」では、湖周辺の観察会や紋別岳へのハイキングなど、だれでも気軽に参加できる体験プログラムを開催しています。

ビジターセンターに勤め、観察会などのガイドを担当する瀬戸さんは「参加する方には、自然のことだけでなく、その背景や歴史なども伝えていきます」と話します。

「現在の内容を工夫したり、新たな内容を加えたりして、より満足度の高いものにするので、『支笏湖体験物語』を支笏湖に定着させたい」と口をそろえる2人。

「定着させるために、訪れた方が気軽に参加できるものからじっくりと楽しめる体験プログラムまで、幅広い選択肢を用意して『支笏湖に来ればなにかができる』仕組みをつくりたい。『体験物語』をきっかけにたくさんの方に支笏湖へ足を運んでいただき、支笏湖地区全体の観光を盛り上げたいですね」その目標に向かって2年目の取組が始まりました。



観察会のようす

施策の柱 3 観光まちづくりとおもてなし意識の向上



た くさんの方に訪れていただくためには、繰り返し訪れる方（リピーター）を確保することや海外から訪れる方を誘致することが必要です。

そのためには、千歳を訪れる観光客へのおもてなしの意識を高めることが大切です。

空港や主な観光施設で観光情報を発信するほか、観光客の案内を行う観光ガイドの育成などに取り組みます。

また、海外からの観光客にわかりやすい外国語で観光案内ができる仕組みをつくりたいです。

くらし
そなえーる

防災学習交流施設
『防災の森』が7月1日(金)オープン!
防災学習交流センター「そなえーる」 ☎(26) 9 9 9 1



お知らせします
市役所
いんふおめ
information



●野営生活訓練広場
テントサイトには150人がキャンプできる場所があります。また、集会場や炊事棟、トイレなどもあります。
※テント・キャンプ用品などは各自で持参してください。宿泊するときは、使用料がかかります。

おもな施設は
「防災の森」は、災害時を想定した防災キャンプなどを行いながら、地震や洪水などのさまざまな災害について自然の中で学ぶことができます。レクリエーションなどにもご利用ください。

**オープニング
セレモニー開催**

とき 7月1日(金) 11時～
ところ 防災の森
内容 テープカット、防災資機材展示、施設案内など

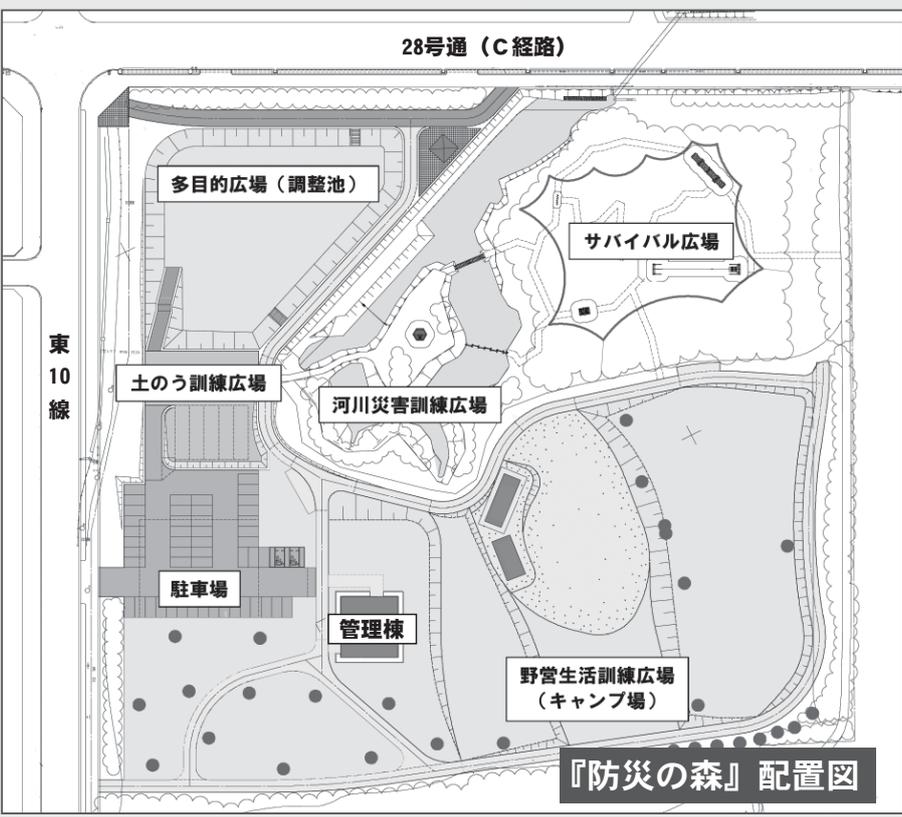
開設期間や使用料は
《開設期間》 7月1日～10月31日

●土のう訓練広場
土のうづくり・設置訓練ができるほか、災害に備えて土のうを備蓄しています(要事前申込)。

●サバイバル広場
フィールドアスレチック器具を設置しています。

●多目的広場
軽スポーツやレクリエーションなどに利用できます。

●河川災害訓練広場
河川での救出訓練などを行います(要事前申込)。



(期間中無休)
《利用時間》 9時～17時
※キャンプでの宿泊を除きます。
《宿泊使用料(1泊)》
○市内に住む方
・ 大人300円
○市外に住む方
・ 高校生と65歳以上150円
・ 中学生以下100円
・ 市外に住む方
・ 大人600円
・ 高校生と65歳以上600円
・ 中学生以下300円

☎は直通電話です。
内線表示は、市役所代表
☎(24) 3 1 3 1
におかけください。

いんふおめ。

職種	募集人員	勤務場所	月額報酬	勤務内容
	生年月日	採用予定日		
資格条件				
①収納推進員	1人	国民健康保険課	155,700円	国民健康保険料の納付調査、督促・収納、納付指導
		S29.4.2~S59.4.1	H23.10.1	
高卒以上で一般事務の実務経験が3年以上あり、普通自動車運転免許を有する方				
②障害程度区分認定調査員	1人	障がい者支援課	155,700円	障害程度区分認定に関する訪問調査の予約・調整・実施、認定調査票の作成など
		S34.4.2~S59.4.1	H23.8.1	
保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士のいずれかの資格を有し、実務経験が5年以上あり、普通自動車運転免許を有する方				
③家庭児童相談員	1人	子育て推進課	155,700円	児童の養育相談、心身障害児・要保護児童の相談指導(家庭訪問業務あり)
		S24.4.2~H1.4.1	H23.8.1	
大学で児童福祉、社会福祉、児童学、心理学、教育学、社会学のいずれかを専修する学科または相当する課程を修めて卒業した方、または、社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、保育士のいずれかの資格か教育職員の普通免許を有する方で、普通自動車運転免許を有する方				

非常勤職員を募集します

募集 職員課
人事係
☎(24)0502

本庁舎 4階

【募集内容】 左の表のとおり

【勤務条件】 1週または4週を平均して、1週につき29時間勤務

※社会保険、雇用保険適用あり。

【任用期間】 平成24年3月31日まで

※最大8年間の範囲で再任用あり。

【試験日程】 第1次試験 6月30日(木) ①10時~12時(適性検査・

● 水道局料金課

廃止した組織

● 総務部主幹(納税推進担当)

新しくできた組織

市税の滞納整理を強化するため組織を新設

● 建設部主幹(住宅施策担当)

時代に応じた住宅施策を計画的に進める「住宅マスタープラン」などを見直すため組織を新設

5月1日から市役所の組織が変わりました

くらし 行政管理局 行政経営係
☎(24)0512

本庁舎 3階

建設部



平成22年度情報公開・個人情報開示の請求件数

		情報公開	個人情報
請求		78	52
決定などの内訳	公開	22	7
	一部公開	39	44
	非公開	2	—
	取り下げ	—	—
	不存在	15	1

公開 総務課 情報公開係
☎(24)0137

本庁舎 2階

水道局料金センターを開設し水道料金などに関する業務を民間に委託したことにより組織を廃止

情報公開制度などの利用状況をお知らせします

「情報公開」と「個人情報保護」は、市政を広くお知らせするとともに、皆さんの大切な情報を守る制度です。

市役所2階の市政情報コーナーでは、これらの請求のほか、「要覧」と「せ」や統計書などの行政資料をご覧になれますので活用してください。



地震に備え、耐震診断を受けてみませんか?

住宅の耐震診断をしてみませんか?

補助 建築課 建築指導係
☎(24)0751

西庁舎 1階

市は、木造住宅の耐震診断を行う費用の一部を補助しています。

【対象】 つぎのすべてに当てはまる木造住宅を所有し、現在住んでいる個人の方

- 昭和56年5月31日以前に着工した住宅
- 戸建住宅または併用住宅
- 在来工法または枠組壁工法で2階建て以下の住宅

● 法令に違反していない住宅

【補助額】 4万円を限度として、耐震診断費用の3分の2以内

【補助件数】 10件

【申込書類】 補助金交付申請書(市指定用紙)、住民票、住宅の建築年と所有者が確認できる書類、診断費用の見積書の写し

【申込期間】 6月15日~12月20日

地デジ臨時相談コーナーを開設します

電気設備課
主査(地デジ担当)
☎(24)3131 内線878
西庁舎1階

アナログテレビ放送は7月24日(日)で終了します。

「デジサポ道央」では、「地デジ臨時相談コーナー」を開設し、地デジに関する相談をお受けします(無料)。

【開設期間】 6月15日～8月26日(平日の9時～17時)

【開設場所】 市役所1階市民ロビー
7月24日(日)は、総合福祉センター1階ロビーに相談コーナーを開設します(9時～17時)

【詳細】 北海道中央テレビ受信者支援センター(デジサポ道央)
☎011(271)3825



市営プールと学校プールをオープンします

スポーツ課
スポーツ施設係
☎(24)0855
教育委員会1階

【開設期間】 6月25日～9月10日

【開設施設】 信濃、北陽、日の出、向陽台、北栄、東、末広の各小学校と駒里小中、北斗中、青葉、長都プール

【開設時間】
《平日の児童生徒への開放》 10時～12時と13時～17時
《平日の一般開放》 13時～17時(ただし、学校授業のない時間)

《土日祝日・夏休み期間の一般開放》 10時～12時と13時～17時



夏はプールで楽しみましょう

教科書展示会を開催します

学校教育課
教職員係
☎(24)0842
教育委員会2階

小中学校と高校で使用している教科書を展示します。

【とき】 6月17日～7月6日

(土日を除く9時～17時)

【ところ】 教育委員会2階会議室

廃棄物対策課 ☎(23)2110 美々ちゃんの ごみひとくちメモ



使用済の食用油はありますか？

廃食用油を再利用し環境保全に取り組みましょう。

使用済や賞味期限切れの食用油(廃食用油)は、バイオディーゼル燃料としてバスの燃料などに再利用できます。資源を再利用することで、ごみの減量や二酸化炭素の削減、石油資源の節約に役立ちます。環境保全に役立つ廃食用油の回収にご協力ください。

《回収できる廃食用油》

植物性の油(ラードやバターなどの動物性の油とエンジンオイルなどの鉱物油の回収はできません)

《廃食用油の回収方法》

ペットボトルなどの容器に入れて回収施設へ持参(専用タンクに入れた後、容器は持ち帰っていただきます)

《廃食用油の回収をしている施設》

コミュニティセンター(北新・北信濃・富丘・鉄東・中心街・泉沢向陽台・祝梅・北桜・北・中央)、東雲会館、末広会館、東部支所、泉沢小、高台小、支笏湖小

※各施設によって開館時間や取扱方法が異なるため、事前に各施設へお問い合わせください。



乳幼児紙おむつ用ごみ袋を支給しています

子育て推進課
子育て支援係
☎(24)0328
本庁舎1階⑥番

市は、子育てをしている保護者を応援するため、紙おむつ処理用のごみ袋を支給しています。

【対象】 4月1日現在、市内に住み3歳未満の乳幼児を育てている世帯

※配達前に市外へ転出した世帯は支給の対象外となります。

【支給枚数】 乳幼児1人につき100枚(燃やせるごみ用で容量20リットルのもの)

※4月2日以降に出生や転入した世帯には、10月1日現在市内に住んでいるとき、乳幼児1人につき50枚を11月ころに支給します。

【配送時期】 5月下旬～6月
※申請などの手続は不要です。

今月の
ごみ減量標語

リサイクル 未来のために できること

標語作成者 野崎 瑛麗佳 さん(小4)

平成23年度福祉サービス利用券を支給します！

高齢者支援課高齢福祉係 ☎(24) 0295 障がい者支援課障がい福祉係 ☎(24) 0327
本庁舎1階⑨番 本庁舎1階⑨番

支給対象	支給枚数
◎高齢者	
平成23年7月1日現在、市内に引き続き6か月以上住み、市民税が非課税の満75歳以上の方	100枚
◎障がいのある方	
平成23年7月1日現在、市内に引き続き6か月以上住み、市民税が非課税で下記の①～⑤のいずれかに該当する方（①～④は障害者手帳をお持ちの方）	
①身体障害者手帳1～2級の方または療育手帳A判定の方	200枚
②人工透析を受けている方のうち身体障害者手帳をお持ちの方	
③身体障害者手帳または療育手帳をお持ちで①か②に該当しない方	100枚
④精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方	
⑤人工透析を受けている方のうち身体障害者手帳をお持ちでない方	

高齢者と障がいのある方の社会参加と健康増進のため、あらかじめ市の指定を受けた市内のバス、タクシー、ハイヤー、公衆浴場や温泉の事業者で利用できる平成23年度分の福祉サービス利用券を支給します。

対象者には、7月上旬に案内はがきを郵送しますので、支給内容や日時、場所を確認してください。

【支給の対象と枚数】 左の表のとおり

※福祉サービス利用券は1枚100円相当です。

【支給の日時と場所】

《とき》7月11日～14日のうち、案内はがきで指定した日（9時～16時）

《ところ》案内はがきで指定した場所（総合福祉センターか支所）

【支給時に必要なもの】 案内はがき、印鑑、健康保険証などの本人確認ができるもの

【詳細】

《高齢者》…高齢者支援課高齢福祉係 ☎(24)0295

《障がいのある方》…障がい者支援課障がい福祉係 ☎(24)0327

※平成22年度に支給した福祉サービス利用券の有効期限は、平成23年7月31日です。まだ利用していない利用券がある方は、有効期限に注意してください。

東日本大震災の災害弔慰金と支援金を支給します

くらし

福祉課
総務係
☎(24)0292

本庁舎
1階⑨番

災害弔慰金

東日本大震災により被害を受けた方で、被災当時、千歳に住所であった方のご遺族に、災害弔慰金を支給します。

【対象】 東日本大震災で亡くなった市民の方の遺族（配偶者、子、父母、孫、祖父母）

【支給額】

○生計維持者が亡くなったとき 50万円

○その他の方が亡くなったとき 250万円

このほか、震災により重度障害を受けた方を対象とする災害障害見舞金の制度もありますので、お問い合わせください。

震災避難者への支援金

東日本大震災により被災し、災害救助法の適用を受けた地域のある県から市内に避難してきている方、また、被災地の病院から市内の病院へ搬送された人工透析を受けている方の生活を支援するため、支援金を支給します。

【生活支援金】

《対象》 東日本大震災の影響により、災害救助法の適用を受けた地域のある県から市内へ避難してきている世帯で、市内にある住宅へ入居しているか、入居することが確実な世帯（知人、親類などの住宅へ入居している世帯を除く）

《支給額》 1世帯（3人まで） 10万円
※4人目からは1人あたり2万円を増額します。

《透析患者支援金》

《対象》 被災地の病院から市内の病院へ搬送され、入院中の人工透析患者

《支給額》 1人 5万円

※支給に関する申請など詳細はお問い合わせください。

報告 福祉課
総務係
☎(24)0292
本庁舎
1階⑨番

平成22年度運用状況を公表します！
保健福祉オンブズマン

保健福祉オンブズマンは、保健福祉サービスの苦情解決を行っている第三者機関です。

オンブズマンが平成22年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日）に取り扱った苦情・相談件数は0件でした。

※報告書は、市ホームページの「くらし」→「福祉と介護」のページでもご覧になれます。

今月は市民税・道民税「第1期」の納入月です。

市税納入休日相談日は6月26日(日)8時45分～17時15分です。

納税相談はお早めに。





は部局の名称

は担当の施設場所



は問い合わせ先電話番号です。



市長の査閲（確認）のもとで、消防職と団員が日ごろから行っている訓練の成果を披露します。

【とき】 6月29日(水) 10時～

【ところ】 防災学習交流センター「そなえーる」 防災訓練広場（北信濃 631-11）

見る

警防課
消防係
☎(23) 0320

消防本部
2階

市消防職・団員の訓練を「
ご覧ください」



市役所いんふおめ

市役所
〒066-8686
千歳市東雲町2丁目34番地
☎(24) 3131(代) FAX(22) 8852
ホームページアドレス <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/>

いんふおめ

くらし

男女共同参画推進課
☎(24) 0551

本庁舎
3階

男女共同参画パネル展

6月23日から29日は男女共同参画週間です。

市は6月を男女共同参画月間として、男女共同参画社会づくりに向けたパネル展を開催します。

【テーマ】「男女共同参画社会の推移と現状」、「男女間における暴力―ひとりでも悩まないで―」

【とき】 6月11日～17日

【ところ】 市民文化センター3階 エントランスホール



企画



市民版まちめぐりガイドバス

参加

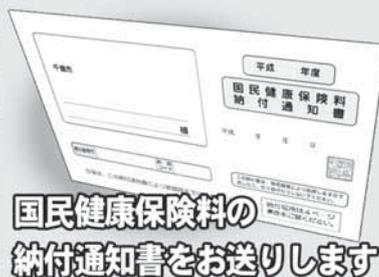
広報広聴課
広聴係
☎(24) 0108

本庁舎
2階

「春の農村めぐり」千歳の農業の今」をテーマに巡ります。

【とき】 6月29日(水) 9時～16時
※8時50分までに市役所1階市民ロビーに集合。

【コース】 長都倶楽部、キューサイファーム、いずみ学園など



国民健康保険料の
納付通知書をお送りします

国保は、私たちが病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるように、日常から保険料を出し合い、みんなで支え合う制度です。保険料は医療費をはじめ、高額の治療費、出産育児一時金、葬祭費などの給付にあてられます。納め忘れのないようにお願いします。

今月は国民健康保険料
1期の納付月です

納付通知書は6月中旬に郵送します

担当 国民健康保険課国保料係
☎(24) 0279
本庁舎
1階3番

【定員】 35人（抽選）

【申込方法】 6月10日～14日（平日の8時45分～17時15分）に電話で申し込み

※昼食は持参してください。

※団体での申し込みはご遠慮ください。

市街化調整区域内の土地利用には規制があります

制度

まちづくり推進課
開発指導係
☎(24) 0463

本庁舎
4階

「市街化調整区域」は、支笏湖地域を除く市内の土地のうち、計画的に宅地開発などを行い市街化を進める「市街化区域」に対して、市街化を抑制する区域として定められた土地のことです。

市街化調整区域内では、法律で建物の建築などを規制しています。一般に仮設建築物といわれる置くだけの簡単な建物でも規制の

対象となることがあります。

これから市街化調整区域内で土地や建物の購入のほか新規事業をお考えの方は、規制される内容や必要な手続きなどについて事前にお問い合わせください。

空港環境整備事業で公共施設の整備を進めています

くらし

空港・基地課
空港係
☎(24) 0467

本庁舎
2階

市は毎年、(財)空港環境整備協会の助成により教育施設や公園の施設整備などを行っています。

今年度は、救急車に搭載するAED2台の更新のほか、中学校5校や市民ギャラリーの備品整備などを行います。これにより、市民生活の安全・安心の向上、教育・市民活動の一層の活性化を進めます。

information

【とき】 6月17日(金) 13時30分～
 【ところ】 市役所議会議場2階大会議室
 ※出席人数は一候補者につき3人以内です。

立候補予定者説明会

《とき》 7月10日(日) 17時30分～
 《ところ》 総合福祉センター403号

【開票】

《ところ》 市役所3階会議室
 《とき》 7月4日～9日(8時30分～20時)

【投票所】 7か所(入場券に記載)
 【期日前投票】

【投票できる方(有権者)】 農業委員会委員選挙人名簿に登録されている方

選挙

選挙管理係
 ☎(24)0794

本庁舎3階

農業委員会委員選挙



からだもこころも **健康**
 あっふる 健康指導課 健康推進課

※総合保健センターは総合福祉センター1階です。

学ぶ ～子育てを学びましょう～

パパと遊ぼう
 内容・交流会、赤ちゃん抱っこ体験、ちとせっセンター見学など
 対象・妊娠中の夫婦
 ・1歳未満の子どものいる夫婦
 とき・7月2日(土)10時～12時
 ところ・ちとせっセンター
 定員・各15組

わくわくママクラブ～妊娠コース～

内容・妊娠中の食事、歯の健康、母乳育児など
 対象・市内に住む妊娠中の方
 とき・7月25日(月)10時～11時30分
 ところ・総合保健センター
 健康母子係 ☎(24)0771

特定健診 送りました！ 国保特定健診受診券

市国民健康保険に加入している40歳から74歳までの方に、国保特定健診受診券を送りました。受診券は、国保特定健診を受診するときには必要です。健診内容などは同封の案内文書をご覧ください。
 今年4月1日以降に新たに市国民健康保険に加入した方には送っていません。特定健診の受診を希望する方は、ご連絡ください。
 市民健康係 ☎(24)0364

予防接種 BCG予防接種

12時30分～14時/申込不要
 総合保健センター/母子手帳持参

月日	対象
7/8(金)	平成23年3月16日～31日生まれと4～5か月児
7/26(火)	平成23年4月1日～15日生まれと4～5か月児

予防接種係 ☎(24)3148

6月10日(金)申込開始！
参加 健康づくり教室
 《40歳未満対象》

カラダの中からすっきりボディ (栄養編) 《受講料500円》
 内容・講話と調理実習
 『内臓脂肪をためない食事』
 講師・市栄養士
 とき・7月19日(火)10時～13時

カラダの中からすっきりボディ (運動編) 《受講料無料》

内容・講話『内臓脂肪を減らすコツ』
 ・実技『おなかすっきりエクササイズ』
 講師・講話 市保健師
 ・実技 宮本 昌子氏 (健康運動指導士)
 とき・7月28日(木)10時～11時30分
 持ち物・スポーツタオル、水かお茶
 ※希望者に簡易内臓脂肪測定を行います。
【共通事項】
 定員・30人(申込順)
 ところ・総合福祉センター
 ※保育あり(2歳以上。定員10人)
 健康企画係 ☎(24)0768

相談 健康相談

医師、保健師、栄養士、歯科衛生士による健康相談、血圧測定、尿検査など
 6月29日(水)
 9時30分～11時30分と13時～16時
 (歯科衛生士の相談は9時30分～11時30分)
 (医師の相談は13時～15時)
 総合保健センター/申込不要
 健康企画係 ☎(24)0768

育児相談
 身長・体重測定、発達や栄養の相談
 7月4日(月)、27日(水)
 9時30分～11時30分と13時～15時30分
 ※母子手帳持参
 総合保健センター/申込不要
 健康母子係 ☎(24)0771

フッ素塗布・歯科相談
 1年以内に千歳市で1歳6か月児・3歳児健診を… 【受けた幼児】
 7月4日(月)、11日(月)、27日(水)
 【受けていない1歳～就学前の幼児】
 7月19日(火)
 9時30分～11時30分と13時～15時
 ※料金800円・母子手帳、歯ブラシ持参
 総合保健センター/申込不要
 健康母子係 ☎(24)0771

千歳市民のための
ちとせ健康・医療相談ダイヤル24
 フリーダイヤル 24時間 無休でここに
 ☎0120(24)6922
 看護師や医師などが24時間、からだの症状や応急手当などの相談をお受けします。
 ※IP電話からは
 ☎03(3839)5604へ(通話料有料)



声のラン

声①

市役所の窓口で、不親切な対応を受け、とても不快な思いをしました。苦情を言ったところ謝罪の電話が来ましたが、誠意が感じられませんでした。

職員の研修をもっと行って、窓口対応を改善してください。

答②

窓口や電話での職員の対応に大変ご不快な思いをおかけしました。

市は、日ごろから職員は公務員として全体の奉仕者であることを自覚し、市民の皆さんに親切でいねいな対応をするよう適切な執務姿勢の徹底に努めています。

しかし、このようなご意見をいただいたことは大変残念であります。

職員の態度や言葉づかいは、新たに採用した職員や非常勤職員を対象に専門の講師を招いて接遇研修を行っています。また、希望者を募集しての研修機関への派遣研修なども行っています。

このほか、最近、市をあげて全職員がより親切に対応できるよう接遇マニュアルを各職場に配付し、接遇をテーマとした各職場内での研修を行うよう促しています。

さらに、課長職以下の職員や上司の推薦を受けた職員を対象とした接遇研修を行い、対応の改善に努めています。

いただいたご意見の趣旨を踏まえ、今後とも研修内容を一層充実させ、職員意識の向

職員の窓口対応を改善して ください！

上を進めます。

これからも、市民の皆さんが気持ちよく用件を済ませることができるよう、常に皆さんの立場に立つて窓口対応することを心がけ、信頼される職員、信頼される市役所となるよう努めますのでご理解願います。



窓口対応する職員。親切でいねいな説明を心がけています。

《30歳代女性》

案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】

職員課人材育成係
☎(24)3131 内線545



空港・基地課長
むねのり
伊賀 宗徳

ワンポイントメモ

91
きゅうじゅういち

空港・基地と市民生活のつながりを大切にしています

◎ 空港・基地課 [本庁舎2階]

空港・基地課は空港係と基地係の2係6人体制で業務を行っています。空港係はおもに新千歳空港の整備促進に向けた北海道など関係機関との連携を、基地係は防衛施設周辺のかながさまざまな問題の解決に向けた市の窓口を担当しています。また、新千歳空港の地元自治体として国土交通省に職員を1人派遣しています。

千歳は、新千歳空港と基地が存在する特色のあるまちのため、空港係・基地係ともほかのまちにはない独特の業務を行っています。

今年は、大正15年の村民の手による滑走路建設から85年、また、滑走路を村の発展につなげるために誘致した昭和14年の海軍航空隊千歳基地開設から72年を迎えます。

また、昭和26年の民間航空再開による東京との定期便開設から60年の節目の年でもあります。

先人が滑走路に夢を託して大きな財産を残したことに深く感謝し、今後も空港・基地と市民との橋渡しを進めていきます。

【お問い合わせは】

空港係
☎(24)0467
基地係
☎(24)0468

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

声②

私は市営住宅に住んでいます。市営住宅はペットを飼えないと聞いていますが、家族同然にペットを飼っている方がいます。私はペットアレルギーがあり不快に感じます。

市営住宅ではたくさんの方がお互いに迷惑をかけないようにルールを守ることが必要です。市ではペット飼育の禁止をどのように指導していますか？

答②

市営住宅は、繰り返しの大切な財産です。市は、知人などから一時的に預かることも含めてペットを飼うことを禁止しています。ペットを飼えないことは入居者の募集や入居のときにお伝えし、その後も毎年文書で皆さんにお知らせしています。しかし、入居者の中にはそのルールを守らない方がいて、「ペットを飼育している」との苦情が寄せられているのが現状です。

市営住宅が、さまざまな方に安心して共同生活を送っていただける場所であるように、今後も禁止を徹底してまいりますのでご理解願います。

市営住宅課住宅管理係
☎(24)0427

市の組織には、91種類の課(セクション)があります。(平成23年5月1日現在、派遣職員の所属を除く)皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？

市営住宅のペット飼育はダメですよね。

《30歳代女性》

ペットを飼うことは、臭いや泣き声などを不快に感じる方やアレルギーのある方、ルールを守って生活している方などへの迷惑な行為となります。市は苦情が寄せられるたびに文書や訪問面談などで状況の改善を求める指導を行っています。



「さーもんずカード」は何に使えるの？

サケのふるさと館が発行する「さーもんずカード」は、「サポーター会員制度」の会員証です。会員になると、年間を通して何度でも入館できるほか、希望する方には携帯電話などにメールマガジンを配信します。また、会員限定のイベントなど、さまざまな特典があります。皆さんからいただいた会費は、飼育生物のエサ代になるなど、ふるさと館の運営を支えています。会員制度の趣旨をご理解のうえ、ぜひご入会ください。

【詳細】サケのふるさと館 ☎(42)3001

【ワンポイントメモ】

市営住宅はさまざまな方が共同で生活する住宅です。お互いにルールを守り、心地よく生活できるよう気配りすることが大切です。ペット飼育のほかにゴミの出し方や車の駐車方法などを守り快適な生活を送りましょう。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。

アリスこどもセンターの 子育て講座

- らくらくトイレトレーニング
と き・6月24日(金)10時~11時30分
定 員・5組(抽選)
- 不思議の国★アリスであ・そ・ぼ!
内 容・運動遊び、スタンプラリーなど
と き・7月8日(金)10時~11時30分
定 員・40組(抽選)

【共通事項】

対 象・1歳半~就学前の幼児と親
受講料・無料
申込方法・電話かFAXで申し込み
申込期間・6月13日~17日
会場・申込先・詳細 アリスこどもセンター
☎(24) 8 3 4 1 FAX(24) 7 0 2 1

手工芸協会講習会

内 容・粘土のバラで飾る携帯スタンド、
籐のプレート、押し花額絵、ビーズ
クロッシェのネックレス、楕円
ガラスオーナメント、小銭入れ
※6講座のうち1つを選んでください。
と き・6月25日(土) 13時30分~
ところ・市民文化センター3階中会議室2
※小銭入れはアトリエC&H(旭ヶ丘
2丁目)で開催。
材料費・700円~2,000円(各講座)
申込期限・6月18日(土)
申込先・詳細 長村 ☎090(2058)3931

地域包括支援センターの 健康教室・健康相談

●お口の健康教室
内 容・講話「おせ、飲み込みづらさ、
固いものがかめないなど口の
手入れ方法」と実習
講 師・瀧川 裕子 氏(歯科衛生士)

と き	と ころ
6月29日(水)10時~11時30分	富丘コミセン
7月1日(金)10時~11時30分	北桜コミセン

受講料・無料 定員・各30人(申込順)

●なんでも健康相談(無料・予約不要)

内 容・高齢者対象の健康・介護の相談

と き	と ころ
7月5日(火)13時30分~15時	北桜コミセン
7月6日(水)13時30分~15時	富丘コミセン
7月7日(木)10時~11時30分	鉄東コミセン
7月7日(木)13時30分~15時	泉沢向陽台 コミセン
7月8日(金)13時30分~15時	中心街コミセン

【共通事項】

申込先・詳細 千歳市地域包括支援センター
☎(42) 3 1 3 1

パソコン講習会

●活用講座

内 容①Tシャツや布グッズにプリ
ントしよう!
②エクセルステップアップ編(初級)
と き①6月18日(土)13時~15時30分
②7月23日(土)13時~15時30分
受講料・各1,300円(中学生以下各500円)
定 員・各22人(申込順)

●基礎講座「エクセル2003」

と き・7月13、14日(2日間)
午前コース(9時30分~12時)
夜間コース(19時~21時30分)
受講料・2,500円(テキスト代別途1,239円)
※テキストの無料貸し出しあり。
定 員・各コース18人(申込順)

【共通事項】

と ころ・市民ギャラリー4階
申込方法・はがき、電話、FAX、Eメ
ールのいずれかで申し込み
申込先・詳細 〒066-8686 東雲町2
丁目34 千歳市教育委員会生涯学習課
☎(24) 0 8 4 8 FAX(27) 3 7 7 0
E-Mail shogaigakushu@city.chitose.hokkaido.jp

グリーン・ツーリズム 連絡協議会の料理講習会

内 容・千歳産の農産物で料理教室
講 師・小林 純子 氏(りんごの家)
と き・6月21日(火) 10時~13時
と ころ・総合福祉センター3階調理教室
受講料・1,000円 定員・20人(申込順)
申込期限・6月17日(金)

申込先・詳細 千歳市グリーン・ツーリ
ズム連絡協議会事務局(農業振興課内)
☎(24) 0 6 1 0

保育園を体験してみよう!

対 象・5歳までの乳幼児と親
と き・6月22日(水)10時30分~11時30分
受講料・無料 定 員・5組(申込順)
会場・申込先・詳細 北陽保育園
☎(23) 3 9 7 5

介護予防教室

内 容・高齢者にもやさしい栄養・調理
教室~低栄養にならないために
対 象・市内に住む65歳以上の方
と き・6月23日(木)10時~12時45分
と ころ・総合福祉センター3階調理教室
受講料・無料 定 員・20人(申込順)
申込先・詳細 やまとの里在宅介護支援
センター ☎(27) 7 5 0 3

たうん が い ど

みんなの情報 広場

TOWN GUIDE

「たうんがいど」の原
稿締切日は発行月の
前月10日です

FAX、持参、郵送のいずれでもかま
いません。広報広聴課 FAX(22)8852

掲載
案内



特定疾患・ウイルス性肝炎進行防 止対策医療受給者証を更新します

有効期間が平成23年9月30日まで
の受給者証をお持ちの方は、更新手
続きが必要です。
申請期間・7月1日~8月31日(郵送で申請)
申込先・詳細 〒066-8666 東雲町4丁
目2 千歳保健所健康推進課保健予
防係 ☎(23) 3 1 7 5



ヨガサークル

●親子でヨガ(小さなお子さんがいても安心)
と き・6月15日(水)
10時30分~11時40分
と ころ・鉄東コミセン
●健康ヨガ(高齢者向け)
と き・6月17日(金)
10時30分~11時40分
と ころ・北新コミセン

【共通事項】

受講料・500円
申込先・詳細 なごみの会 木下
☎090(7142)2585

市民病院の「市民健康講座」

内 容・めまいの話
講 師・渡邊 一正(耳鼻咽喉科医長)
と き・6月18日(土) 13時~
と ころ・市民病院 2階講義室
詳細 市民病院 地域医療連携課
☎(24) 3 0 0 0 内線138

絵画サークル「パレット」展

と き・7月6日～10日
 (10時～18時、10日は16時まで)
 ところ・市民ギャラリー
詳細 佐藤 ☎(23)0293

美術協会「千美展」(無料)

と き・7月12日～17日
 (10時～18時、17日は17時まで)
 ところ・市民ギャラリー
 ※一般公募の応募締切は7月5日(火)

《講習会「絵作品と語り合うひととき」》

と き・7月16日(土) 16時～17時
詳細 千歳美術協会 数藤 ☎(27)0857

名水と遊ぼう キッズサマーフェスタ

内 容・蘭越浄水場の見学、水中の生き物観察など
 対 象・小学生
 ※小学3年生以下は保護者同伴。
 と き・7月23日(土) 8時45分～14時
 ※8時45分までに市役所西口駐車場集合。
 受講料・無料 定 員・30人(申込順)
 申込方法・氏名、学校名、学年名、性別、生年月日、住所、電話番号を記入して、はがきかFAXで申し込み
 申込期限・7月8日(金)
申込先・詳細 〒066-0028 花園2丁目312 道の駅「サーモンパーク千歳」内 千歳サケのふるさと村教授会 二瓶 ☎(26)0343 FAX(42)2310



**市民協働事業
 スナッグゴルフ選手権大会**

競技内容・9ホールのストロークプレー競技
 対 象・小学生以上
 と き・6月25日(土) 13時～17時
 ところ・ザ・ノースカントリーゴルフクラブ
 参加料・500円(当日納入)
 定 員・36人(申込順)
 申込方法・6月16日(木)までに電話かFAXで申し込み
申込先・詳細 スポーツ課 ☎(24)0855 FAX(27)3770

フレンドリーコンサート参加者募集

7月31日(日)開催予定のフレンドリーコンサート(合唱祭)の参加者を募集します。
 対 象・市内の合唱団、サークルなど
 応募期限・6月30日(木)
応募先・詳細 千歳音楽協会千歳合唱祭事務局 野村 ☎(28)1554



春の盆栽展(無料)

と き・6月18日(土) 9時～17時
 6月19日(日) 9時～15時
 ところ・市民ギャラリー
詳細 盆栽協会 水島 ☎(23)5374

高次脳機能障がい者・家族交流会

と き・6月21日(火)13時30分～15時30分
 申込期限・6月17日(金)
会場・申込先・詳細 千歳保健所 ☎(23)3175

陶芸会「作陶展」

と き・6月25日(土) 10時～18時
 6月26日(日) 10時～17時
 ところ・市民ギャラリー
詳細 千歳陶芸会 岸 ☎(24)5868

チャレンジ教室

内 容・木の枝や実などで動物づくり
 対 象・小学生(親子参加可)
 と き・7月9日(土) 10時～12時
 ところ・教育委員会庁舎1階会議室
 受講料・無料 定 員・30人(申込順)
申込先・詳細 生涯学習課 ☎(24)0848

がんばれ!日本 講演&公演会

内 容・牧 やすまさ 氏(ラジオパーソナリティー)による講演、工芸・手芸・陶芸作品のバザーなど
 と き・7月24日(日)開場12時30分
 ところ・市民文化センター大ホール
 入場料・500円(市民文化センターなどで販売)
 ※入場料などは東日本大震災の被災地へ支援金として送ります。
詳細 千歳市文化団体連絡協議会 ☎(22)7170

千歳川の刈草リサイクル

内 容・幅50cm×長さ70cm×厚さ40cmの直方体にこん包した刈草(重さ12～14kg)の配布
 対 象・刈草の積込・運搬ができる方
 配布時期・7月上旬
 配布場所・千歳川サーモン橋下流
 応募方法・住所、氏名、電話番号、刈草の希望個数を明記して郵送かFAXで申し込み
 応募期限・6月20日(月)
応募先・詳細 〒066-0026 住吉1丁目1-1 千歳川河川事務所維持補修係 ☎(24)1114 FAX(23)1036

リサイクルフェスティバル・フリーマーケット出店者募集

対 象・市内に住む方
 (高校生以下は親同伴)
 と き・7月23日(土) 10時～14時
 ところ・グリーンベルト「おまつり広場」
 参加料・無料(シート貸し出しあり)
 定 員・55団体(申込順)
 申込方法・財団窓口で申し込み(電話不可)
 申込期間・7月4日～15日
 (平日の9時～17時)

申込先・詳細 ちとせ環境と緑の財団(本町3丁目21) ☎(26)1213

神社祭の露店出店募集

対 象・千歳市民で構成する団体
 と き・9月1日～3日
 説明会・7月12日(火) 10時～
 商工技術研修センター
 ※応募者多数のときは抽選。
応募先・詳細 千歳神社祭実行委員会(千歳青年会議所内) ☎(24)6868

農作業従事者募集

農作業の従事を希望する方と、労働力を必要とする地元農家の橋渡しをします。登録制で時間を有効に利用できます。
資格・健康で体力に自信のある方
勤務時間・8時～17時
勤務場所・市内のほ場
申込先・詳細 人材雇用確保事業千歳地区運営協議会(JA道央千歳営農センター内) ☎(23)5600

会員 求む!	【会の名称/とき/ところ】	【申込先・詳細】
	■千歳混声合唱団/毎週火曜日 19時～21時/市民文化センター	五島 ☎080(4045)2708
■フラサークル ケハウケアナニ/毎週月・木・金曜日/栄町スタジオ ※金曜日は泉沢向陽台コミセンと中心街コミセンでも開催。	竹本 ☎080(5593)3580	

行事のお知らせ

●読書スタンプラリー

内容・図書館で本を借りてスタンプを集めた方に記念品を差し上げます

対象・小中学生

とき・7月1日～11月30日

定員・100名(申込順)

※参加は1人1回までです。

《参加の流れ》

- ①図書館で参加の申し込みをする
- ②1冊以上本を借りて、スタンプを5個集める(スタンプは1日1個)
- ③図書館で借りた本の感想を書いて図書館に提出し、スタンプ(感想の分)を1個集める
- ④スタンプカードを図書館に提出して記念品を受け取る

詳細・図書館 ☎(26) 2 1 3 1
<http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>

温水プールからのお知らせ

①水泳講習会

対象	講習内容・曜日	定員
4歳児～6歳児	水なれ、背泳ぎ、クロール	火～金 各20人
6歳児～小学3年生		土 15人
小学3年生～中学3年生		
小学1年生～4年生	土	15人
1歳半～2歳児と母親	母親と一緒に水なれ	木 各15組
0歳児～1歳児と母親		金
4歳児～6歳児と親	親と一緒に水なれ	土 10組
成人(18歳以上)	クロール、背泳ぎ	火 15人

とき・7月1日～9月30日(全10回)

受講料・12,500円

②ジュニア短期スクール

対象	とき	受講料	定員
3歳～4歳児	7月26日～29日	4,200円	20人
5歳～6歳児	7月26日～30日	5,250円	各30人
小学生			

③着衣水泳講習会

対象	とき	受講料	定員
小学生以上	6月25日	小中学生100円、高校生以上300円	30人

④ヘルスアップ講習会

講習内容	とき	受講料	定員	
プール編	ダイエットウォーキング	6月16、24日、7月14日	各日200円 ※入館料別	各10人
	ダイエットアクア	6月29日、7月6日		
	メタボ予防運動	6月21日、28日		
室内編	体力・筋力アップ運動	6月17日、7月8日	各日300円	各12人
	脂肪燃焼ダンス	6月21、28日、7月5、12、19日(全5回)	2,500円	15人
	健康相談	6月25日	無料	—

対象・18歳以上の方

⑤アウトドア講習会

講習内容	とき	受講料	定員
ノルディックウォーキング	6月18日、7月23日	各日200円	各10人
管理型ダイエットウォーキング	7月9日～(2か月間)	2,500円	3人

対象・18歳以上の方

【共通事項】

申込開始①6月18日(土)(申込順)

②～⑤6月15日(水)(申込順)

会場・申込先・詳細 温水プール

☎(49) 7 0 0 1

◎6月19日(日)は半額開放(市民皆泳日)

トレーニング指導教室

対象・トレーニング室の効果的な使用に興味のある方

とき	ところ
6月23日(木) 9時30分～11時	スポーツセンター
6月28日(火) 18時30分～20時	武道館

参加料・無料(利用料は別途必要)

詳細 スポーツセンター ☎(22) 1111

つばさ公園パークゴルフ場の早朝開放

とき・7月1日～8月30日(水曜定休日)
 開場時間・7時～

利用料・市民一般300円、市民65歳以上150円、市外600円

※定期券で利用できます。

詳細 千歳市環境整備事業協同組合

☎(24) 1 3 6 6

体育協会からのお知らせ

●スナッグゴルフ講習会(小中学生対象)

講師・丸山 茂樹 氏(プロゴルファー)

※当日変更になることがあります。

とき・6月18日(土) 9時30分～11時30分

ところ・ザ・ノースカントリーゴルフクラブ

受講料・無料 定員・36人(申込順)

申込方法・6月16日(木)までに電話申込

●ジュニア卓球教室(小学生対象)

とき・7月13、14、15、20、21、22、28、29日(18時30分～20時30分)

ところ・スポーツセンター第2体育館

受講料・1,100円(申込時納入)

定員・28人(申込順)

申込方法・6月14日～30日に振興課窓口で申し込み(電話受付不可)

●3歳児親子体育講習会

対象・H19.4.2～H20.4.1生まれの幼児と親、幼児体育指導担当者

とき・7月16日(土) 9時30分～11時30分

ところ・スポーツセンター第2体育館

受講料・無料 定員・親子50組(申込順)

申込方法・6月21日～30日に電話か振興課窓口で申し込み

●4歳児教室(ちびっこわくわく)

対象・H18.4.2～H19.4.1生まれの幼児

とき・7月27、28日、8月2、3、4日(9時30分～11時)

ところ・スポーツセンター第2体育館ほか

受講料・1,100円(申込時納入)

定員・32人(抽選)

申込方法・7月13日(水) 9時50分までにスポーツセンター会議室集合(電話受付不可)

【共通事項】

申込先・詳細 千歳市体育協会振興課

☎(22) 4 1 5 0



あなたの自転車は大丈夫？ 自転車の盗難に注意！！

市内では平成22年中に392件の自転車盗難が発生しています。このうち鍵が壊されて盗まれた被害件数は229件(全体の58%)です。

盗難の被害にあわないため、つぎのことに注意しましょう。

- 自転車に取り付ける鍵を、こじ開けにくい仕組みで防犯性の高い「シリンダー式」の鍵にする
- 「シリンダー式」の鍵のほか、ワイヤー錠やU字型錠などを組み合わせ、2つ以上の鍵をかける。
- 自転車の防犯登録をする(登録には手数料として500円かかります)

詳細 ●市民生活課市民生活係 ☎(24) 0 1 8 3
 ●千歳防犯協会 ☎(42) 0110 (内線 261)
 (千歳警察署生活安全課内)



【いぐち つねお さん】高台 / 65歳
●おもに高齢者を対象にギターを使って昭和初期の名曲を演奏し、いっしょに歌いながら思い出を楽しんでもらう活動を行う。

なつかしい昭和の歌をいっしょに歌いましょう！



楽しみながらなつかしい歌を歌います

聴けばそのときや時代を思い出すなつかしい歌・思い出の歌。世代を問わず心に残る1曲があるのではないでしょうか。

井口さんは、介護施設などで高齢者の方に昭和初期の曲をギターで演奏し、いっしょに歌ってなつかしみながら楽しむ活動を行っています。ギターとの出会いは小学生のとき。

「母親が口ずさんでいた曲がラジオで流れ、ギターの音色と詞の調べに感動しました。中学生のとき、アルバイトで貯めたお金で購入して演奏を始めました」と話す井口さん。

社会人になっても仕事のかたわら演奏を楽しんでいたところ、50歳代に病気で視力障がいが起きました。

「視力障がいでも仕事を失い、第二の人生の夢を失いかけていた時でした。知人の勧めがあり、介護施設でギター演奏することになったのです。

演奏すると皆さんが大いに喜んでくれました。ギターでなつかしい曲を演奏することは、人の心を癒す大切な活動ということに気づきました」と語ります。

依頼があれば介護施設やグループホーム、病院、町内会の高齢者の会などに出向いて演奏します。会場では、井口さんがギターを演奏し奥様が参加者に歌いかけみんなで歌って昔をなつかしみませす。

高齢者の方が喜ぶのは昭和初期の曲とのこと。

「中には昔を思い出して涙ぐむ方もいます。寝たきりの方が歌を聴いて起きて歌い出して涙ぐみ、私もとても感動したことがあります」。

「高齢者の方は昭和の激動の時代を生きてきました。高齢者の皆さんのおかげで今私たちはいるのだと考えています。『お疲れ様でした』という思いで心を尽くしていつも演奏しています」と井口さんは感謝の気持ちを忘れません。

「物が豊かな時代ですが、やはり心が大切です。歌を通して心と心がつながるよう活動していきたいですね」と優しく語ってくれました。

人 の い る 風 景
S C E N E R Y O F P E O P L E



TSUNEO
IGUCHI

井口

常夫

さん

PHOTO MEMORY 外 メモリー RY



1 4月29日～5月5日。親子や友達で楽しく防災意識を高めようと「こどもの日防災イベント」が「そなえる」で行われました。地震体験や防災クイズラリーなどが行われ、たくさんの方の来場者でにぎわいました。

2 5月5日。サケの稚魚放流イベント「サーモンフェスティバル」がサケのふるさと館で行われました。参加者は、水路に稚魚をそっと放し、「元気でね」と声をかけていました。

3 5月9日。スランを皇室に献上するための出発セレモニーが新千歳空港で行われました。市内の農家が栽培したドイツスラン12鉢が北海道の初夏の香りとして届けられました。

4 5月9日～13日。東日本大震災で活動する派遣自衛隊員や市職員の写真展が市役所で行われました。来場者は、がれきの中で捜索する自衛隊や風呂で笑顔を見せる被災者の写真などに見入っていました。

5 5月14日。学校を開放しさまざまな遊びを体験する「あそびの日 in 千歳」が祝梅小で開催されました。子どもたちは、ペットボトル口ケットや新スポーツ、昔遊びなどを楽しみました。

壁きわん報室が5

■7月にオープンする「防災の森」(8ページ)には湧き水があり、清らかな水を湛えています。子どもころ、この湧き水は林に囲まれ知る人ぞ知る秘密の遊び場でした。これからはたくさんの方に大切にされる湧き水でありますように！

■皆さんは、千歳の「観光」と聞いてなにを想像しますか？今月の表紙は、特集記事の内容にあわせて学生の皆さんがテーマを考え、撮影しました。うくん、なるほど、たしかに「観光」の案内窓口。斬新なアイデアに今後も期待します。

今月の表紙

観光のため千歳を訪れた若者。市内の観光について情報収集しています。支笏湖やサケのふるさと館をはじめ観光資源に恵まれた千歳。この若者はどのように千歳を楽しむのでしょうか？

(撮影：千歳科学技術大学写真部)

